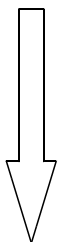


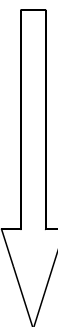
平成20年産平年収量決定までのスケジュール

○ 第6回(最終回)水稻平年収量に関する検討会 (12月12日)



- ・ 平成19年産水稻の作柄検証（高温の影響分析）
- ・ 平成20年産以降の平年収量への反映のあり方を決定

○ 平成20年産平年収量の算定作業



- ・ 新たな考え方をを用いてアメダスデータを加工し、
スムージング・スプラインにより平年収量を試算
- ・ 各都道府県毎の栽培技術や作付品種の構成変化等の
状況により検証

○ 来年3月頃、有識者からなる「水稻10a当たり 平年収量決定委員会（仮称）」の意見を聴いた上で、 平成20年産平年収量を決定